

## 「吉田秀雄国際学術賞」の初贈賞式を実施

「吉田秀雄国際学術賞」は、広告・マーケティング分野において国際的な業績を挙げた研究者の方を顕彰するもので、研究者の意欲を高め、当該分野の研究の発展に資することを目的としています。対象者は、財団が指定する4つの国際学術誌において論文を発表した研究者で、過去に当財団の助成を受けたことを

条件とします。これら4つの学術誌はマーケティング分野のトップ4と呼ばれ、日本人が採択されるのは数年に1度の非常な難関といわれています。

一昨年にこの賞が制定されて以来、今回初めての受賞者が選出され、11月10日(木)に当財団にて贈賞式が行われました。

受賞者：守口 剛 早稲田大学商学学術院商学部教授

掲載誌名：『Journal of Marketing』

論文タイトル：「The Double-Edged Effects of E-Commerce Cart Retargeting : Does Retargeting Too Early Backfire?」

巻数・号数：85巻・4号

出版年：2021年

〈指定国際ジャーナル〉

- ・Journal of Marketing (American Marketing Association)
- ・Journal of Marketing Research (American Marketing Association)
- ・Marketing Science (Institute for Operations Research and the Management Sciences)
- ・Journal of Consumer Research (Association for Consumer Research)



左：受賞者の守口剛氏（前列中央）と当財団選考委員長・嶋村和恵氏（前列左）、同選考副委員長・清水聡氏（前列右）。中：当財団理事長（左）から賞状と記念品などを受け取る受賞者の守口氏。右：受賞者には、賞状と副賞（賞金100万円）に加え記念品の腕時計が贈られた。photograph by Shuji Goto

## Editor's Note

アニメのロボットといえば人間の心を持つアトム、頭脳や感情を持たずリモコン操作で動く鉄人28号、戦闘モビルスーツのガンダム、人間の意図を読み取って共に戦うエヴァンゲリオンと多彩だ。タイプは違うのだが全てに感情移入してしまう。でも鉄人28号の宿敵の人工知能ロボット・ロビー、「スター・ウォーズ」のR2-D2やC-3POにはその感情が湧かない。なぜだろう？ (傾)

先日、ファミレスで食事を運ぶロボットを見かけました。特に違和感もなく、お店に馴染んでいる様子でした。最近、街中で動くロボットを目にする機会が増えています。単なる「労働の担い手」という枠を超えて、「共に良いものを目指す仲間」として、お互いに関係が育っていく社会を期待します。(葡萄)

スマホに夢中になり、気が付いたときには驚くほど時間が経過していることがあります。通知や着信音で、目の前のことに集中できなくなることもしばしばです。便利で生産性を高めるはずのスマホに時間や集中力を奪われ、弄ばれているようにさえ感じます。コンピュータと幸せな関係を結ぶには……人間が試されますね。(ひろた)

AD STUDIES 2022年12月25日号 通巻82号  
公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団  
〒104-0061  
東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル  
TEL : 03-3575-1384 FAX : 03-5568-4528  
URL : <http://www.yhmf.jp>

発行人 岩下 幹  
編集長 布施博嗣  
編集部 岩本紀子、沓掛涼香  
編集協力 プレジデント社  
表紙デザイン 八木義博+藤田将史、中谷晴子(Creative Power Unit)  
撮影 片村文人

本文デザイン 南 剛(中曽根デザイン)  
校正 株式会社ヴェリタ  
印刷・製本 大日本印刷株式会社

©公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団  
掲載記事・写真の無断転載を禁じます。